

平成25年度教育研究活動報告書

氏名	稲川 豊	所属	芸術文化学部美術学科
学位	MA FINE ART (修士・美術)	職位	講師
専門分野	油彩画		

I 教育活動	
本年度担当科目	
学部	デッサン基礎実習 総合基礎実習 構成実習 油画実習Ⅰ 油画実習Ⅱ 油画実習Ⅲ 古美術研究演習 卒業制作
大学院	油画研究ⅠA 油画研究ⅡA 絵画総合演習
II 研究活動	
これまでの主な研究業績（5件まで）	
(1) 2005年 「YUTAKA INAGAWA EXHIBITION」 Galerie Suty/Coye-la-Forêt/フランス (カタログ)	
(2) 2005年 「HYBRID」 Gallery Zandari/ソウル/韓国 (カタログ)	
(3) 2008年 「Cosmopolis: Yutaka Inagawa and Adam King」 Pippy Houldsworth Gallery/ロンドン/イギリス	
(4) 2007-9年 文化庁新進芸術家海外留学制度2年派遣/ロンドン/イギリス	
(5) 2009年 「Sensory Cocktails」 Gallery Zandari/ソウル/韓国 (カタログ)	
本年度を含む過去3年間の研究業績	
(1) 2013年 「Slow Life: Generation in Exchanges」 安芸高田市立八千代の丘美術館/安芸高田市/広島	
(2) 2013年 「ベネトンコレクション企画 : Imago Mundi」 Fondazione Querini Stampalia/ヴェネツィア/イタリア	
(3) 2012年 「おももち-expression」 光明寺会館/尾道/広島	
(4) 2013年 美術学科教員展(尾道市立大学美術館)	
(5) 2013年 八千代の丘美術館にてワークショップを開催(2回)	
(6) 2013年 アーティスト・トーク「無節操-暗号-アイデンティティ」光明寺会館 尾道	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) 現代表現における油彩画の拡張性	
(2) 日本におけるガラパゴス・シンドローム的イメージの変容	
(3) 現代社会におけるイメージの消費・マスコット化	
研究テーマの進捗状況	コンピュータを使用したフォト・マニピュレーションと手書きの油彩画の関係性の追求に関しては2013年度開催の個展[Slow Life]で行った木製の構造体を使用した展示方法から展開し、絵馬を参照にした表現として工業用合板にシルクスクリーンでイメージを刷ったものや靴ひも、生地、樹脂の立体をミクストメディアとして油彩画と合わせて作品した。